

行事名	5月例会：CAFE035 公費派遣者の派遣報告 および 英語ワークショップ “Improving English by Speaking Up More！”
日時	2018年5月19日(土) 13:30-17:45
場所	機械振興会館 6階 会議室 D-4
講師	Steven Ashton (スティーブン・アシュトン) 氏
担当者： (○:主担当)	○田中委員、田角委員、明山委員補佐
参加者数	参加者：30名、スタッフ：16名

## 1. 背景・目的

本例会は、青年技術士交流委員会の例会の中で人気があり、リピーターの多い、定期開催の英語ワークショップである。今回で開催は6回目となる。講師はこれまでも務めていただいた英国人講師 Steven Ashton 氏に依頼した。これまで初級者クラスを対象としたワークショップを行ってきたが、今回は新たな取組みとして、中級者クラス以上を対象に、英語力強化を目的とした Speaking および Listening に焦点を当てたワークショップとした。また、昨年11月に青年委員会国際Gより公費派遣者他13名により参加した ASEAN 技術者組織会議 (CAFE0) について、公費派遣者3名の派遣報告を初めての試みとして全員英語で実施し、若手技術者の国際感覚を醸成すると共に、青年委員会の活動への理解と興味を深め、同活動への参加者を獲得することを目的とした。

## 2. 例会内容

例会は第一部「青年委員会活動紹介、CAFE0 参加報告および参加者募集」、および第二部「講師による英語ワークショップ」の2部構成で実施した。

### 《第一部：青年委員会活動紹介、CAFE0 参加報告および参加者募集》

#### 2-1. オープニング&開会挨拶 (田中委員、諸田委員長) [13:30-13:35]

田中委員から本イベント参加への御礼述べ、写真撮影可否等の諸注意を説明した。

諸田委員長からは、自身のアメリカ留学の経験を踏まえて「とにかく話す」というメッセージが送られ、会自体のモチベーションが上がった。

#### 2-2. 例会の目的、スケジュール説明 (田中委員) [13:35-13:40]

本例会の企画意図およびスケジュールを説明した。

#### 2-3. 青年委員会の紹介 (田角委員) [13:40-13:45]

青年委員会の概要を説明し、参加者からは「サッカーは日本と韓国のどちらが強いかな」等の多くの質問を受けた。

#### 2-4. 国際グループの紹介 (田中委員) [13:45-13:50]

国際グループの活動目的および実際の活動について実例を挙げて紹介した。参加者からは「CAFE0 ではどのような技術議論が行われているか」等の質問を受けた。

## 2-5. CAFE035 参加報告 (萩尾委員、白井委員、明山委員補佐) [13:50-14:20]

昨年タイで行われた CAFE0 について、公費派遣者 3 名による参加報告を行った。今回は、英語ワークショップと同時間開催であったため、初めて英語による参加報告に 3 名共チャレンジした。

CAFE0 の概要や、CAFE0 で他国の技術者との会話内容について、実例を挙げて紹介した（詳細は Appendix 参照）。また、CAFE0 に参加することで他国の技術者とのつながりが出来ること等のメリットも説明した。参加者からは他国は日本のどのような文化に興味があるか等の質問を受けた。

## 2-6. CAFE036 案内 (明山委員補佐)[14:20-14:30]

今年シンガポールで開催される CAFE0 の内容を説明した。今後参加希望のメンバーに向けて、CAFE0 概要、参加費用、日程等の詳細説明した上で、参加希望者を募集した。また、10 数年にわたり CAFE0 に参加している本間氏から、「近年日本からの CAFE0 での技術発表が減り、日本のプレゼンスが低下している、是非技術発表をしてほしい」とのコメントがあった。

## 休憩時間 [14:30~15:00]

### 《第二部：講師による英語ワークショップ》

#### 2-7. 講師の紹介 (田中委員) [15:00-15:05]

講師の経歴について紹介した。

#### 2-8. 講師によるワークショップ (Steven 講師) [15:05-17:30]

今回は英語中級者を主対象とし、「Improving English by Speaking Up More!」をテーマとした。

過去回と同様に会場の机を取り払い、全員による握手・挨拶に始まり、常に会場に動きのあるワークショップであった。ペアワークでは、互いにパートナーの秘密を共有したり、絵の描いてあるカードのストーリーを考えて話し合ったりと、盛りだくさんのコンテンツであった。3 組の参加者がカードのストーリー作成のペアワーク内容を全員の前で発表した。終始参加者全員が英語を話し、聞き、非常にアクティブなワークショップであった。

#### 2-9. クロージング (田中委員) [17:30-17:45]

ワークショップの閉会を宣言し、参加者およびワークショップ運営・登壇スタッフで、記念撮影を行った。

その後、参加者にはアンケートの記入を依頼した。

#### 2-10. 交流会 (Steven 講師、青年スタッフ、参加者等) [18:00-20:00]

同会場でケータリングを手配し、交流会を開催した。Steven 講師、参加者 24 名、青年メンバー 11 名、講師の知り合い 3 名の合計 39 名が参加し、交流を深め、盛会となった。

## 3. 成果と所感

### [第一部：青年委員会活動紹介, CAFE0 参加報告および参加者募集]

- ・ 司会～発表までほとんど英語で行った。発表者、聴講者ともに英語学習の意欲喚起を行うことができた。参加者からの質問は日本語、英語の両方で行われ、多くの質問が挙げた。
- ・ 発表内容について、聴講者からは「全資料が欲しい」、「日本語の字幕を付けてほしい」とのコメントがあった。
- ・ CAFE0 に関する説明会では、実際の他国の技術者との会話内容を会話形式で紹介した。実際の CAFE0 での様子や雰囲気伝わり、より理解が深まったものと思われる。CAFE0 に参加したいという聴講者も多かった。聴講者からは「CAFE0 と実業務とのつながりを教えて欲しい」とのコメントがあった。また、10 数年にわたり CAFE0 に参加している本間氏からの現状について、「もう少し詳しく話を聞きたかった」とのコメントがあった。

## [第二部：講師による英語ワークショップ]

- ・ 第二部では Steven 講師によりペアワークやグループワークが行われた。Steven 講師には毎回安定した素晴らしいワークショップを行っていただいております。参加者からのアンケートでは 96%が“満足”と回答している。参加者同士の英語による積極的な会話が行われ、レスポンス力及び持続力向上のトレーニングが実現できた。
- ・ 参加者は終始笑顔で、まさに英語を“楽しむ”ことができた。
- ・ 一部参加者からは「ついていくのが精いっぱいであった」とのコメントがあったものの、「青年スタッフの日本語補助説明を受けて、ワークショップを理解し、楽しめた」とのコメントをいただいた。

## [全体を通して]

- ・ 今回は英語力を強化させるという趣旨のもと、委員長の挨拶、国際グループ紹介等、ほぼ英語にて実施した。参加者からの質問・回答については英語・日本語の両方で行うことで、誤解を生まないように努めた。
- ・ 英語ワークショップ後は交流会を開催し、英会話を実践する機会とともに、交流する有益な場を参加者に提供できた。
- ・ 参加者募集は、4月例会参加者や過去英語例会参加者に優先案内を行った。本例会の参加者 30名のうち、4月参加者が 10名、過去英語例会参加者が 4名と、青年イベントリピーターが半数を占めた。参加者から「スタッフの皆さんに会いにきた」とのコメントがあった。リピーターの青年イベントへの参加を促すためには、優先案内は非常に有用な手段である。
- ・ 開催前日にリマインドメールを送ることで、当日のキャンセルも少なく、参加者数は目標の 30名ちょうどであった。参加者からも「前日にメールでお知らせがあったことはよかった」とのコメントがあり、リマインドメールの効果が高いことを再認識した。
- ・ 多くの参加者から「楽しかった」、「来てよかった」、「継続して開催してほしい」というコメントがあった。その一方で、初級レベルの参加者からは「青年スタッフからのフォローはあったものの、英語を完全に理解するのは難しかった」とのコメントがあった。毎年「初級向け」、「中級向け」の計 2回の英語イベントを開催してほしいとのコメントもあった。

## 4. 今後の展開

- ・ 青年メンバーが英語で司会や発表をすることは、青年メンバーの自己研鑽、聴講者の英語学習の意欲喚起にもつながると考える。これまでは英語での発表者が半数程度に留まっていたが、今回全員が英語で発表出来たということは新たな成果であり、今後も可能な限り英語での発表を推奨していきたい。ただし、英語レベル初級の聴講者のために日本語字幕の用意や、日本語補助説明をすることも必要である。
- ・ CAFEO 報告については、今後は詳細な CAFEO のバックグラウンド、会議で議論される技術的な内容紹介や、実業務とのつながり等についても説明できればと考える。青年メンバーだけでは分からない情報については、長年 CAFEO に参加している技術士会員から発表いただいても良いかもしれない。
- ・ Steven 講師のワークショップの事前準備については、講師との密なメール連絡や事前打ち合わせが、より良いワークショップ開催に繋がるため、今後も講師との密な連絡や事前打ち合わせを実施したい。リピーターが多い場合は講師がワークショップ内容を変更するため、ワークショップ開催の 1週間前、前日と、講師に参加人数、リピーター人数を連絡する。
- ・ Steven 講師のワークショップ当日については、英語レベルが初級の参加者のために、今後も青年スタッフが日本語補助を行う。
- ・ 参加者から「英語イベントをもっと頻繁に開催してほしい」、「初級向け、中級向けの計 2回の英語イベントを開催してほしい」とのコメントもあった。今後は「初級向け」、「中級向け」の計 2回の英語イベントを開催することも考えてみたい。
- ・ 交流会では日本語のみの会話になってしまうので、英語のゲームをしたり、英語で自己紹介をしてもらおう等をしてもらっても良いかもしれない。

- ・ 今後も継続的に Steven 講師との英語ワークショップをしたいと考えている。英国人気質として長いお付き合いを好まれる傾向があり、前青年委員の紹介により安い価格でお引き受け下さっていることと考える。今回のように交流会に講師と縁のある元青年メンバーを誘うことは Steven 講師との親交上必要なことである。
- ・ 動きのある例会なので、次回はもう少し広めの会場にしたい。
- ・ 英語例会に限らず、以下については全例会に該当することである。
  - 参加者へ前日にリマインドメールを送ることはドタキャン対策に有効であるため、今後を行う。その際に例会受付時間と開催時間を明記する。
  - スムーズな例会進行のために、パワーポイント発表等の PC 操作の事前確認を行う。
  - 集合写真撮影時の全員がスムーズに写真におさまるようなレイアウトを検討する。
  - 同例会会場にて青年スタッフが待機するため、スタッフの話し声や出入りに注意する。
  - 空調をはじめ、ゴミの廃棄方法等、機械振興会館ルールを明文化し、青年メンバーで事前に共有する。
  - スムーズな会場の机・椅子のレイアウト変更のために、スクリーン投影等でレイアウトを表示する。
  - 参加者が気持ちよく過ごせるように、懇親会中に青年メンバーで適宜ゴミの片付け等を行う。

## 5. 実施状況

### 会場の様子



### 諸田委員長の挨拶



### 萩尾委員、白井委員、明山委員補佐による CAFE035 の報告



### 明山委員補佐による CAFE036 の紹介



### Steven 講師によるワークショップ



### 集合写真



以上



# CAFE035 REPORT

Young Engineers Committee  
Institution of Professional Engineer, Japan  
(IPEJ-YEC)

## Contents

- Overview of CAFE0/YEAFEO
- Purpose of participation
- About CAFE035/YEAFEO24
- About Thailand
- Detailed of CAFE035/YEAFEO24
- Country report
- Impressions of participants

## Overview of CAFE0/YEAFEO

- What is CAFE0/YEAFEO?

### CAFE0

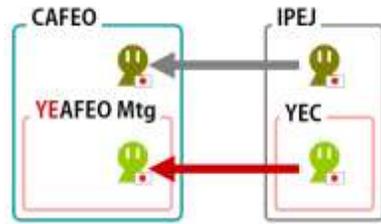
Conference of ASEAN Federation of Engineering Organizations.

### YEAFEO

Young Engineers of ASEAN Federation of Engineering Organizations.

## Overview of CAFE0/YEAFEO

- What is CAFE0/YEAFEO?



## Purpose of participation

- Cultivation of international-minded young engineer
- Networking with engineers in ASEAN countries
- Prompt of bilateral interaction

## About CAFE035/YEAFEO24

Meeting : CAFE035/YEAFEO24

Date : 2017/11/16~18

Place : Queen Sirikit National Convention Center(QSNCC), Bangkok, Thailand

Date	Program	
11/16	AM [CAFE0/YEAFEO] Registration	
	[CAFE0] Working Group	
	PM [YEAFEO] Technical Visit (G-Tower)	
		[YEAFEO] MTG
		[CAFE0/YEAFEO] Opening Ceremony
[CAFE0/YEAFEO] Welcome Dinner		
11/17	AM [CAFE0] Country Report	
	PM [YEAFEO] Country Report & Exchange of Souvenirs	
		[YEAFEO] Networking
11/18	AM [YEAFEO] Outdoor Activities	
	PM Free Time [CAFE0/YEAFEO] Farewell Dinner	

## About Thailand

Country name : The Kingdom of Thailand  
 Capital city : Bangkok (**Krungthep**)

"กรุงเทพมหานคร อมรรัตนโกสินทร์ มหินทรายุธยา มหาดิลกภพ  
 นพรัตนราชธานี บุรีรมย์ อุดมราชนิเวศน์ มหาสถาน อมรพิมาน อวตารสถิตย์  
 สักทตติยรัตนนฤประสิทธิ์"

Land : about 513,120km<sup>2</sup>  
 Climate : air temp 29°C,  
 humidity 73%  
 (yearly average)



## About Thailand



## About Thailand

### Traffic



### Food



## Detailed of CAFEO35/YEAFE024

### Conversation 1

- ▶ With an engineer from Myanmar  
 "Hi! I am from JAPAN."
- ▶ "I went construction site of the second Tomei highway, when I was a university student. It was a JICA program. Thanks to JICA, I learned a lot in JAPAN. Since then, I would like to work for JAPAN some day."
- ▶ "Great! Civil engineer is very cool. Where did you go in JAPAN?"
- ▶ "I went Tokyo and Nagoya. I want to go Kyoto next time."
- ▶ "Please come to JAPAN again! We will welcome you!"



## Detailed of CAFEO35/YEAFE024

### Conversation 2

- ▶ With an engineer from Malaysia
- ▶ "I am a Professional Engineer in Japan(Chemistry), working in a Chemical Lab in Tokyo as a R&D staff. I am in charge of High-end resin materials for semiconductor industry, raw materials of digital devices, and I wrote some patents."
- ▶ "Such work is unusual around me! Cool!"
- ▶ "Last year, I went business trip to China main land. Suzhou, Hefei, (around Shanghai, Southern region) and Shijiazhuang(around Beijing, Northern region). Air pollution was serious in northern China. The weather forecast informed the pollution status every day. I was wearing a mask with vent valve all the time. How about air pollution in Malaysia? I haven't heard of it yet."
- ▶ "Sometimes smog comes from Indonesia. But it's not serious. There is not much industry in Malaysia. I wish the industry in Malaysia developed like China."
- ▶ "I think so too, but air pollution is not good. I got sick after the business trip."



## Detailed of CAFEO35/YEAFE024

### Conversation 3

- ▶ With an engineer from Thailand
- ▶ "I want to go to OONSEN! It's famous Japanese culture. But there is NO-ONSEN in Thailand."
- ▶ "Wow! OONSEN! Of course I like it!"
- ▶ "Everybody naked in KONYOKU. Is it true?"
- ▶ "Everything is not so, but it's true. You'd better not expect it. Most women are over 60%."
- ▶ "I can't believe it. It must be exciting! I'm wondering where I will go."
- ▶ "There are many OONSEN in Japan. Last month I went Yuda OONSEN in Yamaguchi. Not KONYOKU. If you want to go to KONYOKU, I recommend Gunma Pref. There is English Guide for Foreign tourists, so many people coming by couple. Best season is winter. The snowy valley is great. I will send you a link."
- ▶ "Thanks! I can use google translate automatically, so Japanese is OK!"



## Country report



IPEJ-YEC

13

## Impressions of participants



I could know the culture of the ASEAN countries.

IPEJ-YEC

14

## Impressions of participants



I got motivation to study English

IPEJ-YEC

15

## Impressions of participants



I've got a friend here. I keep in touch with the friends on SNS.

IPEJ-YEC

16

## Let's interact !



IPEJ-YEC

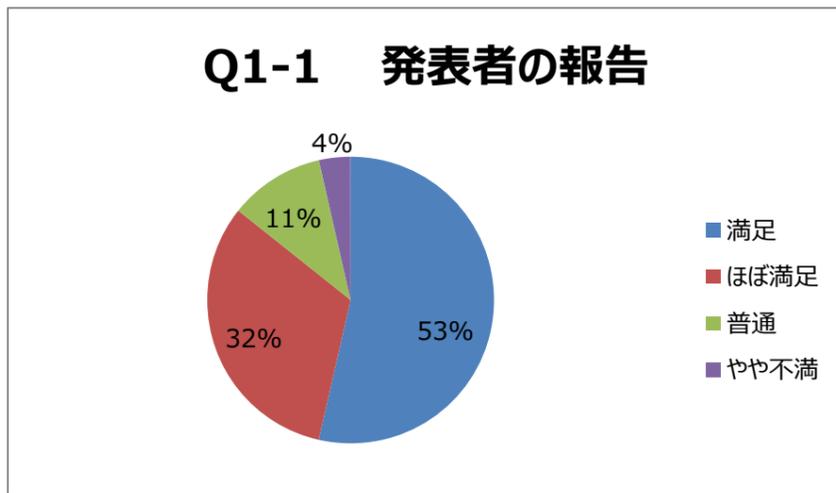
17

## Let's go to CAFE0 36

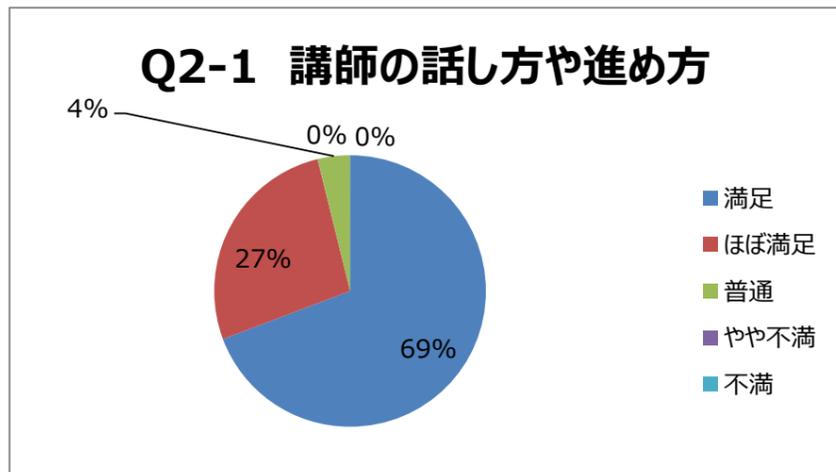


IPEJ-YEC

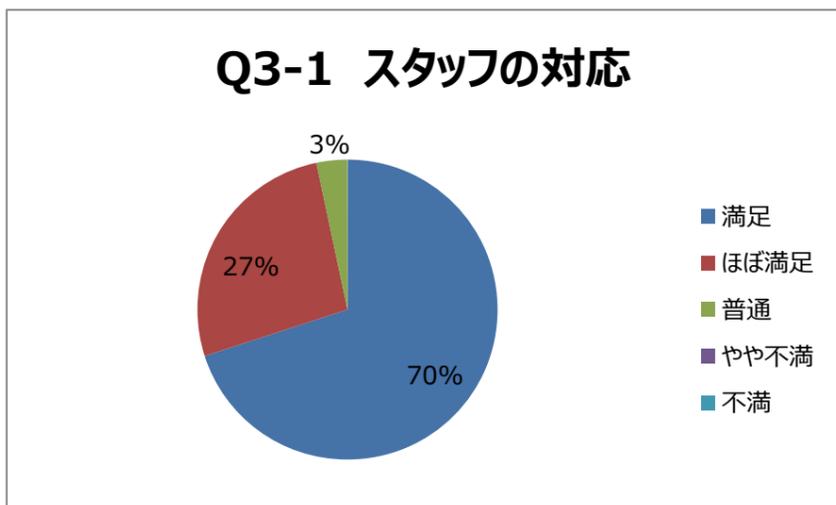
18



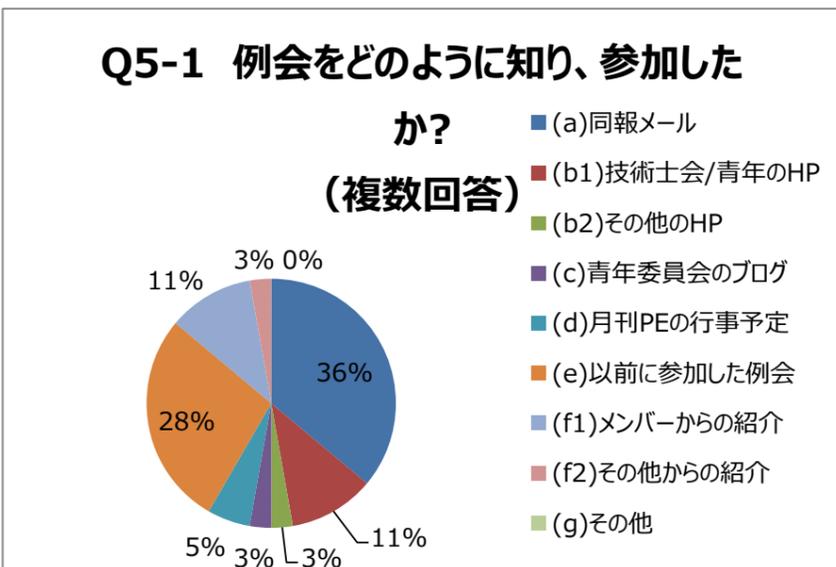
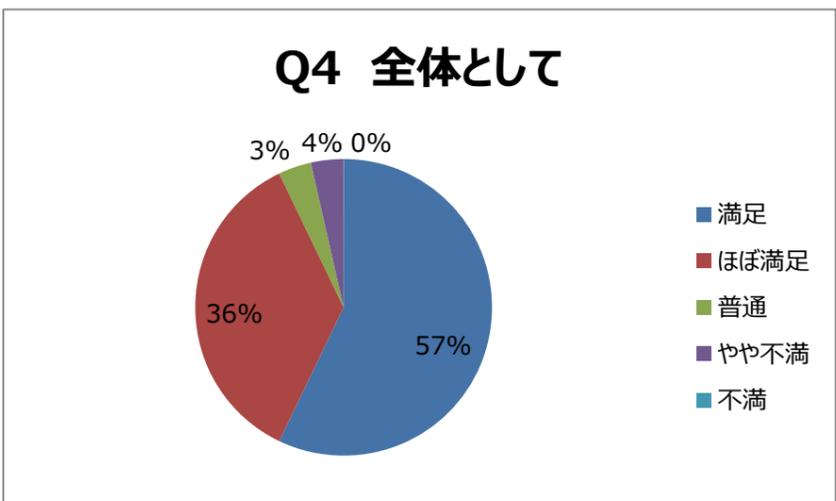
- #### Q1-2 発表者や国際グループへの要望
- masaruさんの説明より前にCAFEO・YAFEOの趣旨を伝えてほしい
  - プレゼンにユーモアがあった
  - スライドと発表者が被る場面があった
  - 英語の発表であったことがよかったと思う
  - 全資料がほしい。(日本語ver含む)技術力の低下に関する講演は印象深かった。
  - CAFEOと業務のつながりを教えてほしい
  - 日本語の字幕がほしい

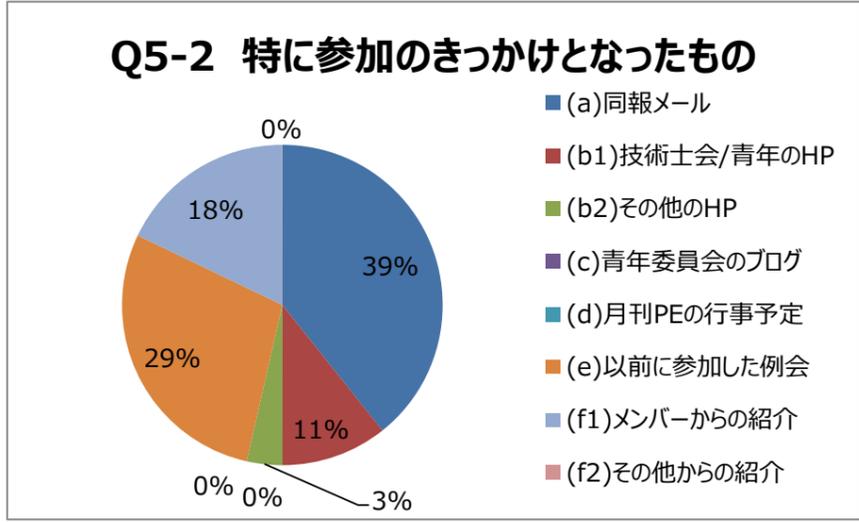


- #### Q2-2 講師に伝えたいこと (コメント)
- 楽しい時間をありがとうございました。
  - 写真を組み合わせてストーリーを作る課題は想像力の養成につながってよかった。
  - 追いつくのが精いっぱいだった
  - 楽しい時間でした。アイスブレイクも上手でした。
  - 楽しい時間でした。  
話し方がよかった

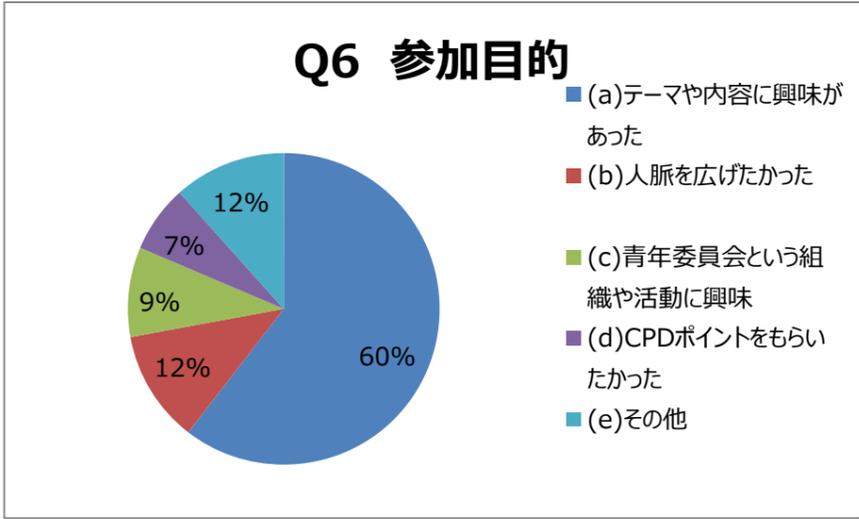


- #### Q3-2 スタッフに伝えたいこと (コメント)
- 良い会を続けてください
  - 語学学習の意欲を高めるきっかけになった。
  - 追いつくのが精いっぱいだった
  - 前日にメールでお知らせがあったことはよかった。
  - セッション1の最後に話をされた方の講演を聞きたい。

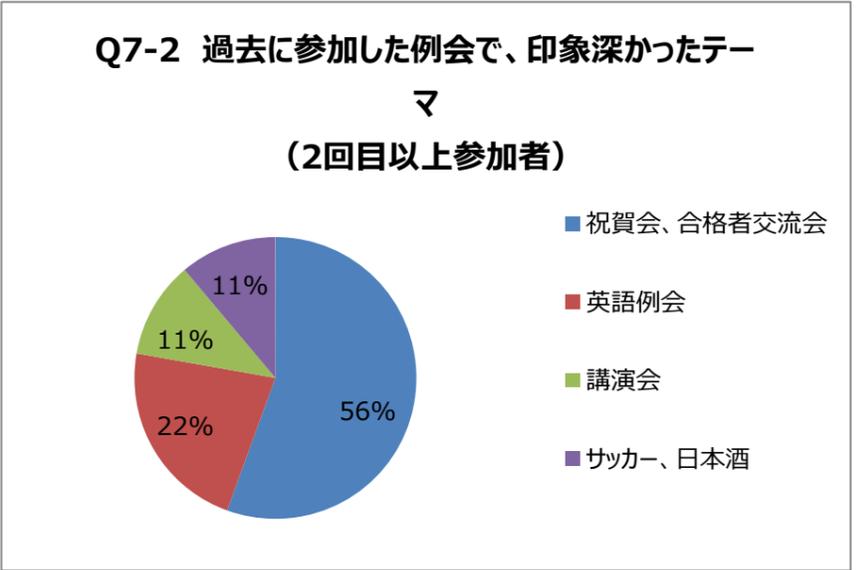
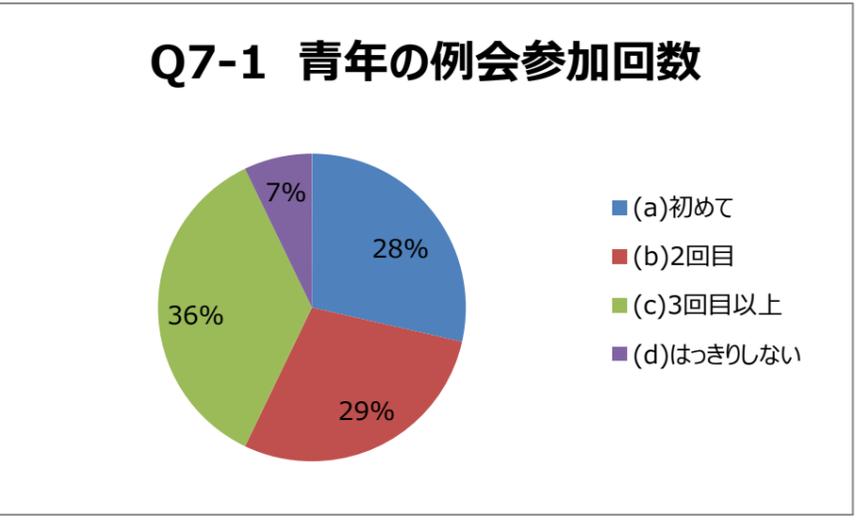




Q5 その他の内容  
 ・ 青年委員の声かけ

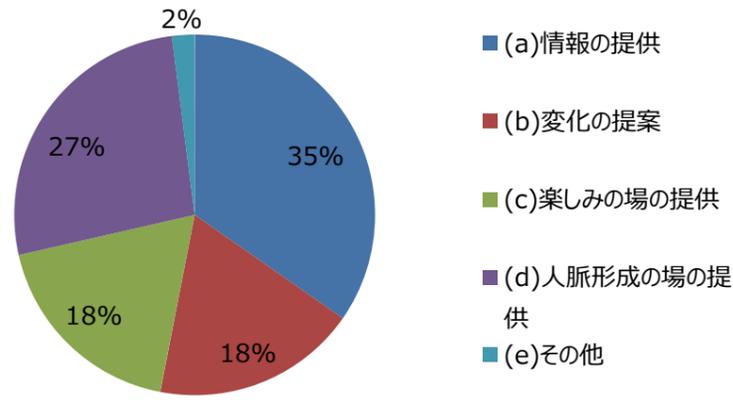


Q6 その他の内容  
 ・ 英語力向上  
 ・ 英語ボランティアの訓練  
 ・ スタッフの皆さんに会いに来た



Q7-3 内容以外についての希望  
 ・ 期待以上でした。また来たいと思います。  
 ・ イベント初参加となります  
 ・ 使用した資料のアップロード  
 ・ 技術的な講演

### Q8-1 今後開催してほしいイベント



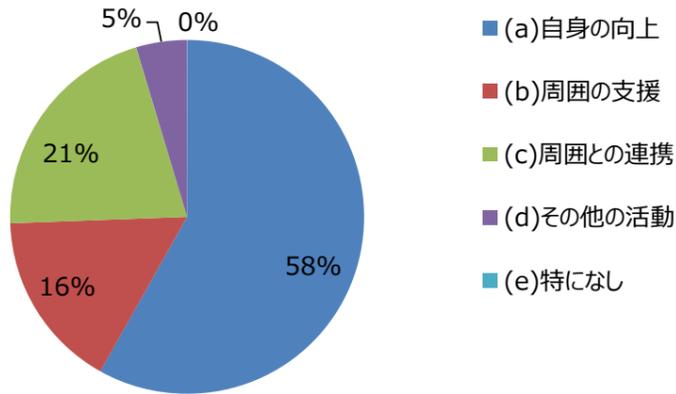
### Q8-1 コメント

- (c) ゲーム会 (学びと合わせる)
- (c) 懇親会
- (d) 国際交流
- (e) ビジネス、起業
- (e) 語学講座をもっとやってほしい
- (e) 何でもいいので、他業種の人と触れ合う場

### Q8-2 内容以外の希望

- ・できるだけ週末に実施してほしい
- ・土曜開催が望ましい

### Q9 本業以外の活動について (複数回答)

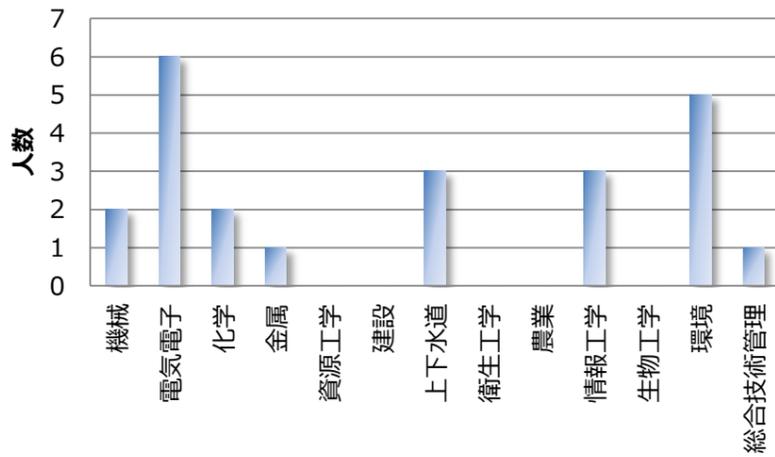


### Q9 具体例

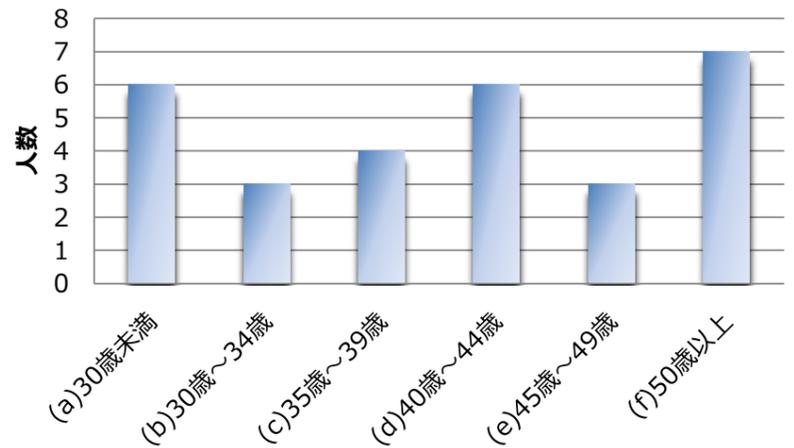
#### 具体例

- |                |              |
|----------------|--------------|
| (a) 資格取得       | (c) 地域対象ゼミ   |
| (a) 部会の例会      | (c) CPD講演会   |
| (a) 英会話教室      | (c) 見学会      |
| (a) 学会発表       | (c) 神奈川支部交流会 |
| (a) APECエンジニア  | (d) ラジオ      |
| (b) 料理会 理科教室   | (d) 社内技術士会   |
| (b) 簿記勉強会、     |              |
| (b) 100年村,地域交流 |              |

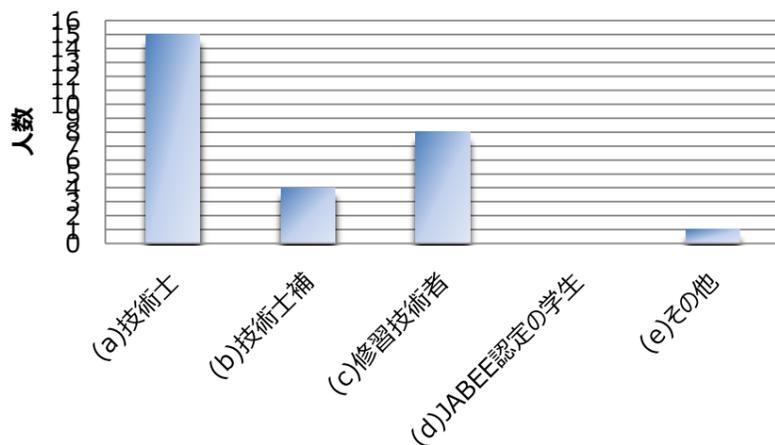
### Q10-1 部門



### Q10-2 年齢層



### Q10-3 会員層



## 平成 29 年 5 月度 英語例会 内部アンケート

### 1.5 月英語ワークショップ「Improving English by Speaking Up More !」について

#### 良かった点

後藤	<ul style="list-style-type: none"><li>・機械振興会館の会議室の中でも、教室のような作りになっていない綺麗で雰囲気の良いところで、良かったです。</li><li>・田中さん・田角さんの英語力の高さが際立っていました。田中さんは準備も大変だったと思いますが、本当素晴らしい会になったと思います。</li><li>・白井さんの英語でも笑いを取る力、さすがです。</li><li>・昨月の例会に参加した人が多数参加してくれて、青年の活動に興味を持たれた方や、事前の宣伝活動や例会での国際 Gr.の活動内容の説明などが効果があったように思います。</li></ul>
諸田	<ul style="list-style-type: none"><li>・きめ細やかな準備とそれに基づいた進行は完璧です。</li><li>・先生が参加者の様子や英語レベルを把握しながら的確に進行し、常に参加者のモチベーションを向上してくださったことで、参加者の皆さまが終始笑顔で楽しんでいただいた。</li><li>・初級レベルの参加者数名から「心が折れそうになったが最後まで頑張れた」と評価いただいたので、能力向上に丁度良い「全く分からないレベルよりも少し低いレベル」であったと思います。</li></ul>
白井	<ul style="list-style-type: none"><li>・CAFEO 参加報告が滞りなくできたこと。</li><li>・参加者から青年委員会活動に興味をもってもらったこと。</li></ul>
萩尾	<ul style="list-style-type: none"><li>・田角さん、田中仁美さんの英語力が高く、圧倒されました！</li><li>・竹内さん、オブザーバーの山本さんが写真をたくさん撮って下さりました。とても助かりました。</li><li>・諸田さんの英語での青年紹介が堂々とされており、安定感がありました。説明だけでなく、ちょっとした話を自然に交える事が出来る点を見習いたいと思います。</li><li>・白井さんの英語でも日本語でも参加者を引きつけるプレゼンがすばらしかった。</li><li>・守田さんはアシュトン先生とのマンツーマンの時間、大変だったと思います。お疲れ様でした。</li></ul>
小塚 (隆)	<ul style="list-style-type: none"><li>・みなさんの英語、とても素晴らしかったです。新しい一面を見られて嬉しかったです。</li><li>・前半のみなさんの進行の進め方、後半のアシュトン先生の講義と、参加者が初めから終わりまで楽しそうにされていたことが素晴らしかったです。</li></ul>
高橋	<ol style="list-style-type: none"><li>①事前説明や CAFEO、YEFEO の報告が英語だったので、先生の講義に入る前のウォーミングアップにはよかった。</li><li>②参加者として参加したので集中して話を聞いた。</li></ol>
田中(仁)	<ul style="list-style-type: none"><li>・例会準備や机の移動の際に、青年の皆さんが物凄いスピードで助けてくださったこと（気づけば、すべて出来ていました）。</li><li>・皆さんのプレゼンが、個性あふれて本当に魅力的でした（諸田さんの安定感、田角さんの流暢な英語、萩尾さんの力強さ、白井さんのユーモア、明山さんの丁寧さ）。青年の多様な力を存分に発揮できたと思います。</li><li>・CAFEO 報告で、ASEAN 技術者と実際に話した内容を発表することで CAFEO の雰囲気がとても良く伝わったと思います。次回は寸劇風で発表しても面白いかもです。</li><li>・CAFEO に興味を持っていた参加者が多かったこと。「今日航空券を予約します！」とまで言ってくださった参加者もいらっしゃいました。</li><li>・青年委員に入りたい！と言ってくださった参加者がいらっしゃったこと。</li><li>・4 月の例会参加者が 10 人も参加していただいたこと（今後も 4 月→5 月の流れで参加いただけるようにしたいと思います）。</li><li>・例会をほぼ英語で行うことで、発表者・参加者にとって良い刺激になったように感じます。</li></ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山本直樹さんが終始精力的に写真を撮り続けてくださったこと（7 時間にわたり、500 枚以上撮ってくださいました）。</li> <li>・竹内さん、清水さんが、お願いしていないにも関わらずカメラを持参いただき、撮影いただいたこと。</li> <li>・先生の説明を理解できない参加者に青年スタッフがサポート説明をすることで、参加者全員が問題なく例会を楽しめたと思います。</li> </ul>
鈴木	<ul style="list-style-type: none"> <li>・司会の田中さんが参加者の様子を見て、ときおり日本語で補助を入れていていろんなレベルの方に参加していただいている中で、気遣いが素晴らしいと思いました。</li> </ul>
清水	<p>毎回ですがユーモアのある例会で見ていて楽しかったです。</p>
臼井	<ul style="list-style-type: none"> <li>・田中さんを始め担当の方々の計画段階から漏れがなく、当日の動きに至るまで非常に綿密に練られておりました。</li> <li>・前半の報告会が盛り上がっていたこと。懇親会でも、かなり話題に上っていました。</li> <li>・スティーブン先生の講義内容、パフォーマンスは昨年同様とても素晴らしかったです。担当者の皆さんのサポートもすごくよかったです。</li> </ul>
明山	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとみさんのきめ細かな準備・段取りがお手本のように進められ素晴らしかったです。当日も安定して企画を進行することができていました。また国際グループとして、青年の国際活動や CAFEO 参加報告および参加者募集について、アピールする機会をもてたことが本当によかったです(英語企画ならではの)。更に英語でプレゼンする機会を持って、自己研鑽に少しでもつなげることができました。</li> </ul>
瀧川	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとみさんの気遣いある司会が、全体の雰囲気をよくしていました。</li> <li>・司会のひとみさんはじめ、発表された皆様の英語力のすごさに圧倒されました。</li> <li>・青年の国際活動が十分アピールできましたね！</li> <li>・アシュトン先生のキャラクターが青年イベントにあっていると改めて感じました。</li> </ul>
河野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・田中さん、田角さん、明山さんのご担当の方々の当日までの綿密な計画調整のおかげで、当日は本企画をととてもスムーズに行われていると強く感じました！</li> <li>・今回の国際イベントに合わせて、CAFEO 等の国際会議を交えてお話をされたのは、特に若い方々の英語及び海外に対するモチベーションを上げる上でとても良いプログラムであったと思います。</li> <li>・スティーブン先生が、受講生の緊張をとって楽しい雰囲気での授業を展開されていたのでとても良いと思いました。</li> </ul>
田角	<ul style="list-style-type: none"> <li>・田中仁美さんの段取りが非常にきめ細かく、企画開始段階から詳細まで予定していて、素晴らしかったです。締切に余裕を持って連絡をくれる点も素晴らしいです。発表者への依頼なども余裕を持って早めに依頼がすんでいました。</li> <li>・発表者全員英語で発表したこと！これは、これまでも実現したいといいつつできなかった点です。英語苦手といつつ果敢に取り組んで下さった皆様ありがとうございます！そのような果敢に取り組む姿勢が英語上達のカギだと思います。</li> </ul>

## 改善したい点

後藤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・途中先生から空調について要望があったとおり、会場内が熱気に包まれむんむんしている感はあったように思えます。休憩の際に、会場の外で気分悪そうに座り込んでいる参加者がいたので（休憩後は普通に参加されていたので、特に声は掛けなかったですが）、熱気に包まれるようなイベントにおいては、空調に気を遣ったり、気分悪いという方がいたらスタッフまで遠慮なく声掛けてくださいなどの声掛け運動が必要だと思いました。</li> </ul>
諸田	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空調の調整は機械振興会館の内線電話で伝えることを把握していなかったこと。今回やり方が分かったので、委員会内で情報共有しましょう。（例会時の FAQ を文書化すると良いかも）</li> <li>・参加者の名札に英語レベルを記載していましたが、その意味を問う参加者が 4～5 名いらっしゃいましたので、その意図をサラッと事前説明すると良いかと思います。（中にはレベルでグループ分けをし、各グループにお題が違うと思っていた方もいました）例えば、「レベル標記は先生の進行用の基礎情報です」や「参加者同士がお互いのレベルを把握し、それに見合ったコミュニケーションをするためです」など。</li> <li>・ワークショップ中に Chairman が呼ばれるとは思ってもやらず、安心してトイレに行っていました。今後気をつけます。（先生には別途、自己紹介しつつお詫びいたしました。）</li> </ul>
白井	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本間さんから CAFEO の歴史的経緯をお話くださったが、時間枠を設けて伺いたい内容だった。</li> <li>・より Steven Ashton 先生のためになる場にする事ができないか検討したい。いつもご協力して頂いているが、先生のためになっているか不安です。</li> </ul>
萩尾	<ul style="list-style-type: none"> <li>・13 時 30 分に来場すればいいと勘違いされている方がいらっしゃいましたので、30 分開始と強調しておいた方がいいかもかもしれません。</li> <li>・参加者の中には技術英語で苦労されている方がいらっしゃいました。今後は技術的な説明の練習が出来るイベントも面白いです。</li> <li>・CAFEO の情報を知りたいために参加されたという方が何名かいらっしゃいました。英語で話すことに精一杯で伝えきれないことが多くありましたので来年は気をつけます。特に、CAFEO での技術的な取り組みをもっと知りたいという意見がありましたので、意識していきます。</li> <li>・話すことが大切だ、とアシュトン先生は強調されていましたが、参加者の中には話のストーリーを書いて考えてしまう方が多かったと思います。あえて筆記用具を渡さず、話すしかない環境にするのもいいと思います。</li> </ul>
小塚 (隆)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会場の後ろに設置してあった関係者用の机に「関係者席」等の表示があった方が良かったのかなと思いました。（一人、間違えて座っていた方がいらっしゃいました。）</li> </ul>
高橋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日韓の報告もしてたので、もう少し情報を提供しておけばよかったです。</li> </ul>
田中(仁)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・13 時 30 分に受付開始と思っている参加者が数名いらっしゃいましたので、今後は受付時間もお伝えした方がいいかもかもしれません。</li> <li>・空調変更方法を把握しておらず、途中でとても暑くなってしまいました（青年メンバーの方がなんとかしてくださいました。ありがとうございました・・・！）。今後、空調をはじめ、ゴミの廃棄方法等、機械振興会館ルールを明文化すると良いかと思いました。</li> <li>・第一部の発表の際に、進行用スライドと発表用スライドを交互に投影したので、手際が悪かったです。今後は、すべてのスライドを一つにしておくことによりスムーズになるかと思いました。</li> <li>・参加者の中には今回の英語レベルについていけないと言う方が何人かおられました。今後は初級向け、中級向けと分けて 2 回英語例会をするのも良いかもかもしれません。</li> <li>・動きのある例会なので、もう少し広い会場にすれば良かったかなと思いました。次回はもう少し広めの会場にしたいと思います。</li> </ul>
鈴木	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントが行われている間、スタッフは隅で見学していることが多いと思いますが、ざわついていると、先生/参加者に迷惑がかかりますので、私も含め気をつけましょう。</li> </ul>

清水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集合写真で後ろの方が人がギリギリでした。参加人数による、集合写真のレイアウト検討をした方がいいかもしれません。時間のある時にやってみます。暮手の時とは違いセパレートされていないので、青年メンバーのざわつきや出入りが少し目立ちました。</li> </ul>
臼井	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例会とはことなりますが、報告会を聞きたかったので自分自身で中継カメラの検討等をするべきでした。</li> <li>・自分自身の反省となりますが、今後のためにも空調の操作方法等は把握しておくべきでした。</li> </ul>
明山	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パワポのリモコン操作が慣れていない(本番いきなり使うことになった)ため、誤操作を連発してしまい申し訳ありませんでした。今後、事前に気づいて操作方法等を確認しておきたいと思います。空調の調整方法については今後情報共有して、各例会当日に誰でも適宜対応できるようにしたほうがよいと思います。</li> </ul>
河野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当初、受講者のレベル分けをなされていたかと思いますが、最終的に全ての方々が一緒にやられていたので、あまり意味がないように感じました。もし英語でレベル分けされるのであれば、その意図や目的などを事前に参加者に示された方が良かったのではないかと思います。</li> <li>・本企画の英語教室の目的は何なのか（ただ多く話すだけでなく、それ以外の+αがあればさらに良い）、また当日得られたことをどのように今後生かしていけばよいか、イベント後、各レベルの方々に先生が適切にアドバイスされれば、各参加者が今後の英語学習を行う上で、さらに良かったのではないかと感じました。</li> <li>・参加者だけでなく、青年委員会の方も何かしら、英会話の場に一緒に加わって、参加者との懇親を深められた方が良いのではないかと感じました。</li> </ul> <p>カメラ撮影される方、受付される方、対応される方など多数いらっしゃるの、全員の参加は難しいと思いますが・・・。</p>
田角	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 今回 Steven 先生に「中級で」とお願いしましたが、はたからみていて内容が難しそうでした。実際、わざわざ私のところに来て、「お願い！次回は初級でやってください！」という方が2名くらいいました。次回は初級と中級の間くらいに設定していただくのがいいかもしれません。</li> </ul>

## その他

後藤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当の皆さまお疲れさまでした。担当の皆さまや参加された多数の方の英語力の高さに、大変刺激を受けました。</li> </ul>
諸田	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冒頭から田中さんの流暢な英語に圧倒され、記憶していた英語の挨拶文が吹っ飛んでしまいました。申し訳ございません。(カンペを用意しておいて良かった。)</li> <li>・自分の英語力の無さを改めて実感。帰国後、テレビで英語の勉強しておりましたが、それだけでは全く足りないですね。Meet up!などの英語サークルに参加しようかとおもいます。</li> <li>・田中さんはもちろん、発表者の皆さんが私よりも遥かに英語力があることが分かったので、追い付けるよう精進します！</li> <li>・同様の例会の案として、日本語を学びたい外国人（海外技術者など）と英語を学びたい人（日本技術士会員など）を同人数で集めて、「外国人は日本語しか話しちゃ駄目、日本人は英語しか話しちゃ駄目」みたいなワークショップをすると楽しいですよ！</li> <li>・守田さん、ご予定があったにも関わらず、調整し、先生のお迎えありがとうございました。</li> <li>・田中さん、田角さん、秋山さん、お疲れさまでした。</li> </ul>
白井	<ul style="list-style-type: none"> <li>・improving 向上のために improvising 即興が必要ということが実感できるプログラム。田中さん安定感のある進行で頼もしかったです！ご準備からお疲れ様でした。</li> </ul>
萩尾	<ul style="list-style-type: none"> <li>・準備段階から田中仁美さんのきめ細かさや伝わってきました。初めての主担当お疲れ様でした。また、アンケート時に改善の意見が欲しいというコメントに英語例会への熱意が伝わってきました。</li> <li>・田角さんは HKIE 案件と例会担当が重なってしまい、非常に多忙なお疲れ様でした。明山さんは途中からの代打に加え試験勉強をしながらの中での対応で大変だったと思います。</li> <li>・個人的には、英語での CAFEO 説明をやらせて頂きありがとうございました。英語プレゼンとはとにかく練習が大切だと思うので今後も英語発表の機会を増やしていければと思います。</li> </ul>
小塚 (隆)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当者みなさまがしっかり準備されていたのが良く伝わりました。とても素晴らしかったです。お疲れ様でした。</li> </ul>
高橋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特にありません。</li> </ul>
田中(仁)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・守田さん、予定を変更して先生を迎えに行ってください、本当にありがとうございました。</li> <li>・滝口さん、お忙しい中長時間受付をして、青年の方に出てくださいありがとうございました。</li> <li>・田角さん、香港対応をしながら、細やかな参加者の方へのメール連絡や諸々の準備、ありがとうございました。さり気ない助言もとても為になりました。</li> <li>・明山さん、途中から担当に入ってください、お仕事や勉強もしながらの例会担当、ありがとうございました。</li> <li>・白井さん、アンケート変更や CPD 作成、受付等たくさんのサポートをいただき、ありがとうございました。</li> <li>・諸田さん、萩尾さん、白井さん、私の無茶ぶりな“英語で話してください”に快く対応いただき、ありがとうございました。</li> </ul>
鈴木	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当者がみなさん国際 G で香港のイベント等大変な中、大変おつかれさまでした。</li> </ul>
清水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山本直樹さんカメラ係ありがとうございました。</li> </ul>
白井	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当者の皆様大変お疲れさまでした。3 人とも大変な中にも関わらず綿密な計画を立てており、「すごい」の一言に尽きます。ありがとうございました。</li> </ul>
明山	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初めての主担当でいろいろ大変だったかと思いますが、ひとみさん大変お疲れさまでした。</li> </ul>
瀧川	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のヒアリング力と集中力。</li> </ul>
河野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的にとっても素晴らしいイベントであったと思います。私自身とてもモチベーションが高まりました。またこういう機会があれば、一個人としてまた参加したいと感じさせられるイベントでした。本イベントを企画された、田中さん、田角さん、明山さん、皆さま、本当にありがとうございました &amp; お疲れ様でした。</li> </ul>

## 2.懇親会について

### 良かった点

諸田	<ul style="list-style-type: none"><li>・ご馳走でしたね！質量ともに丁度良く、費用も適切だと思います。</li><li>・和気あいあい楽しい時間を過ごせました。参加者の満足度も高いと思います。</li><li>・先生の故郷のお菓子（？）やお好きなワインを用意するなど、「おもてなし」が素晴らしいです。</li><li>・懇親会中に適宜、ゴミを片付けていたため、最後の片付けがスムーズに行えました。</li></ul>
白井	<ul style="list-style-type: none"><li>・先生を青年委員会にご紹介して下さった前田さん、中田さん、佐藤さんがご参加くださったこと。</li><li>・先月4月特別例会に初参加だった数名が継続参加して下さったこと。</li></ul>
萩尾	<ul style="list-style-type: none"><li>・6/30のCAFEO説明会に参加すると宣言して下さった方が多数いました。</li><li>・懇親会后、帰るのが名残惜しそうな方が多数いらっしゃいましたので、本当に楽しかったのだと思います。</li></ul>
田中(仁)	<ul style="list-style-type: none"><li>・参加者の皆さんも、机移動等のお手伝いや片づけをして下さったこと。本来はお客様である参加者の方に手伝ってもらうのは少し気が引けますが、みんなで助け合うことでより一体感がうまれたように感じます。</li><li>・竹内さんが日本酒を持参くださったこと。とても好評でした。ありがとうございます！</li><li>・さり気なく青年ポスターを貼っていただいたこと。興味を持って下さった参加者の方がおられました。</li><li>・先生の縁の前田さん、中田さん、佐藤さんがご参加くださったこと。先生はとても嬉しそうでした。</li><li>・懇親会中に皆さん、適宜ゴミの片付け等をして下さいました。おかげで参加者の方は気持ちよく楽しく過ごせたと思います。</li></ul>
鈴木	<ul style="list-style-type: none"><li>・立食で自由に動き回れたことで皆さん交流しやすかったと思います。</li></ul>
清水	<ul style="list-style-type: none"><li>・ケータリングの料理がとても華やかで良かったです。</li></ul>
白井	<ul style="list-style-type: none"><li>・お酒がとてもバリエーション豊富で、料理も量、質ともに皆様満足されていたと思います。</li><li>・報告会、英語例会等で話題が豊富でとても盛り上がりがありました。</li></ul>
明山	<p>お酒やおつまみの種類が豊富で、量・質ともに十分確保できていたこと。 ごみ分別をしっかり行い、片づけも比較的スムーズに行えたこと。</p>
瀧川	<p>特にありません。</p>
田角	<ul style="list-style-type: none"><li>・元々Steven先生を青年にご紹介下さった元青年の佐藤さんと、Steven先生と旧知の仲の方々が来て下さったこと。先生はイギリス人なので（？）そのような長いお付き合いを喜ばれそうです。</li></ul>

## 改善したい点

諸田	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に決めていた机の配置を改めて指示しつつ準備した方が良いかもしれません。（我々は配置を知っていますが、お手伝いして下さる方が把握していないため）</li> <li>・懇親会后、机と椅子の位置を元に戻す必要（原状復帰）があるので、事前に机と椅子の配置を写真に撮ったり、メモしたりしておくが良いと思います。（お酒が入ると元の状態を忘れちゃうので。）</li> </ul>
白井	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐藤さんと7月 dreams 打合せになってしまい、抜ける時間が多くて参加者との交流時間が減ってしまいました。参加者はその時間しかないなので、参加者との交流を優先して行動するよう気を付けます。</li> </ul>
萩尾	<ul style="list-style-type: none"> <li>・懇親会でも英語で話す仕掛けがあるといいと思いました。参加者の方に英語で突撃自己紹介して頂くとかいかがでしょうか？</li> </ul>
田中(仁)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・諸田さんのおっしゃる通り、会場の机配置等を投影するとスムーズに机移動ができるかと思いました。今後はそのようにしたいと思います。</li> <li>・ちょっとチューハイの量が多かったようで、余ってしまいました。ワインが人気だったので、次回はもう少しワインの量を増やしても良いかもです。</li> <li>・ビールサイズを500mLにしましたが、皆さん少し飲んで余ってしまうものがありました。次回は350mLサイズを注文した方が良かったかと思いました。</li> <li>・予算の関係上、食事量を1割程度減らしましたが、少し足りなかったかもしれません。今後はもう少しお菓子やおつまみを準備できればと思いました。</li> <li>・先生が故郷のイギリスのお菓子をとても喜ばれていたので、次回はもう少しバリエーションを増やしても良いかと思いました。</li> </ul>
鈴木	<p>機械振興会館は、現状復帰をする前提で机等をうごかしてよいことになっており、次回以降机を動かす場合はイベントの時は最初の並びを覚えておくように皆で注意しましょう。</p>
清水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホワイトボードに青年のポスターが貼ってありましたが、CAFEOの写真も貼ってあった方がより良かったかと思います。</li> </ul>
臼井	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の方が仰るように、英語を使ったイベントを催したらもっと楽しくなると思いました。</li> </ul>
明山	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーブルの位置等について、あらかじめ情報共有したほうがよいと思いました。</li> </ul>
田角	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この辺は、「良かった点」とすべきか「改善すべき点」とすべきか微妙ですが、ほとんどの参加者がテーブル設営やオードブルの配置等お手伝いして下さっていました。手作り感があってよしとすべきか、参加者に気をつかわせないように青年メンバーがささっと動いて！というべきか・・・</li> </ul>

## その他

諸田	海外流の「懇親会の締めの挨拶」が分からず、アルコールも入ってグダグダになってしまいましたが、皆さんが温かく見守ってくださったので良かったです。「Thank you for coming today. See you next time.」だけじゃ駄目だよなーと思い、何か付け加えて挨拶した気がしますが、途中から全く記憶がなく、気が付いたら一本締めしてました。。（変なこと言っていたらごめんなさい）
白井	・常連参加者の大塚さんが懇親会だけ顔を出してくださいました。 今後とも、参加者のみなさまにとって憩いの場になるよう、意識したいと再認識しました。 ・参加者から CAFEO 報告の会話事例紹介で雰囲気伝わって良かった、楽しい話を織り込むプレゼンが勉強になったとの好評価を直接いただきました。 ・せっかくの英語例会なので懇親会でも英語で話かけられるように考えたいと思います。
萩尾	・個人的に。英語話せないけど頑張ってる感が伝わったのか、英語での乾杯の挨拶の時に参加者の皆さんからとても温かい雰囲気で受け入れて頂きました。
田中(仁)	・懇親会ではほぼ日本語でしたので、英語のゲームか何かをすることで懇親会の場でお英語に触れられればと思いました。萩尾さんの提案の“自己紹介”とか良いですね！
田角	- ちょうど今回、先月に Steven 先生のお母様（一緒に日本に住んでいる）が危篤になられたのでした。外国である日本でそのような難しい状況であったにも関わらず、元気よくセッションを行って下さった Steven 先生に心から感謝申し上げます。